

中学生の「税についての作文」

大川市長賞

俺の夢はバイクに乗ることだ税

大川市立大川桐英中学校

三年 井 芹 慧 大

僕はバイクが好きで、いつか自分のバイクを持ち、乗ることが夢です。先日、租税教室があり、身の回りにはいろいろな税があり、それによって生活が成り立っていることがわかりました。僕はふと、

「バイクに乗るためにはどんな税が関わっているのだろう。」
そう思い僕は考えてみました。僕が思いつく限りでは、消費税と、重量税の二つのみでした。

僕の父は昔、バイクに乗っていました。そこで、バイクに関わる税とは何があるのか尋ねてみました。すると、自分か思っていたよりはるかに多い税が関わっていることがわかりました。

まず、バイクを購入するときにかかる消費税。その購入するためのお金を稼ぐときに関わる所得税。ここまでは、バイクに乗る上での第一歩です。

そして、バイク自体にかかる税は、重量税と軽自動車税。ここまですが第二歩です。

それからバイクに乗り、運転するときに関わる税は、ガソリン税。これは、ガソリンを給油するときに関わる税金です。

僕が聞いただけでもこんなにたくさんの税が関わっていることにとても驚きました。

ここで一つ疑問が浮かんできました。

「この税金は、どこに使われるのか。」

とふと思いました。そして、僕はその事を調べてみて、納得することができました。

バイクがあっても、道路がなくては、僕の夢は叶うことが出来ません。バイクにはかかすことのできない「道路」こそ税金で作られています。具体的には、ガソリン税や重量税などが使われています。道路以外にも、トンネルや橋、信号機やガードレールなどにも税金が使われています。また、交通の面だけではなく消費税などは、年金や医療など僕たちが生活している中で様々なものに使われています。

「バイクに乗る」という小さな夢かもしれない僕の夢からは思い浮かばないくらい多くの税が関わっていて、その税も僕たちが生活していく上でたくさんの方に使われていることがわかりました。

そして俺は、必ずバイクに乗ってやる税！

